

子どもの成長の流れ

本山町は、美しい自然や美味しい食べ物、豊かな文化に恵まれた素晴らしい環境の町です。そして、何よりも温かい地域の人々に支えられて、安心して子育てができる町です。親子でいっぱい関わり合いながら、子育て・親育ちを18年間楽しんでいきましょう。

ようこそ我が家へ

乳児期・幼児期 [0歳～3歳]

おもいっきり抱きしめてあげよう!

言葉に関する特徴

- 言葉の数が増えてくる
- 「どうして」「なぜ」と疑問に思ったことを聞く
- 大きさ・色・形・数量に興味を持ち、違いに気づく

- あいさつ・早ね・早おき・朝ごはん・排便の習慣が身につく
- 危険な行動や場所がわかる
- 身の周りのことを自分でやろうとする

幼児期

[4歳～6歳]

いっぱいほめてあげよう!

- 自分の名前が読めて書ける
- 友だちとの遊びの中で言葉を楽しんで使う
- 簡単な質問や応答、伝言ができる

生活・道徳面の特徴

- うんちとおしこのタイミングを知らせる
- 危険を意識せず動き、ものを手に取り口に入れる
- 箸や歯ブラシを使おうとする

人とのかかわり方の特徴

- 親の声に反応し、姿を追い、「だっこ」を要求する
- 同年齢の子とも、じゃれ合いながら関係を持つようになる

- 異年齢の子とも楽しく遊ぶ
- 男の子と女の子の遊びが違ってくる

児童期

[7歳～8歳]

家庭のルールを守らせよう!

- ひらがなとカタカナが読めて書ける
- 主語と述語の関係、助詞(て・に・を・はなど)を正しく使う

児童期

[9歳～10歳]

がまんすることを学ばせよう!

- 相手の話の要点を正しく聞き取ることができる
- ローマ字の読み書きができる
- 国語辞典・漢字辞典の使い方がわかる

- 善悪の判断をし、行動に移すことができる
- きまりや約束を自覚して守る
- 家での勉強時間が長くなる

- 遊びと勉強の時間を区別できる
- 身の周りの整理整頓ができる
- 与えられた仕事がきちんと果たせる

- 相手の喜ぶことをすすんでできるようになる
- 仲のいい友達ができる

児童期・思春期

[11歳～13歳]

話し合う時間を十分持とう!

- 相手との違いを認め、協調することができる
- 集団の一員としての自覚が高まる

- T(時)P(場所)O(場面)に応じた言動がとれる
- 強制されることに反発することが多くなる
- 異性に関心を持ち始める

- 自分の考えを、筋道立てて話し、文章化できる
- 外国語(英語)の学習と外国の文化に興味を示す
- 日常使われる敬語に慣れる

- 行動範囲が広がり、友達との関係が強くなる
- 集団の中での自分の位置づけを気にし、自覚心が芽生える

- 自分の考えを、論理的に話したり文章で表現できる
- TPOにあった丁寧語を使うことができる

思春期

[14歳～16歳]

手を離しても、目を離さないようにしよう!

- 仲間や友達の影響を受けやすい
- 自分の世界を築こうとする

- 将来の目標に向けて取り組める
- 自分の言動に責任が持てる
- 自分の主張を通そうとする

- 自分の将来(進路)を真剣に考え、実現に向けて努力する傾向がある
- 自ら積極的に取り組もうとする姿勢が乏しい面もある
- 劣等感や孤独感を持つことがある

青年期

[17歳～18歳]

大人への旅立ちを応援してあげよう!

- 丁寧語・尊敬語・謙譲語が確実に使いこなせる
- いろいろな形式の文章を自在に書くことができる

- 社会性が身につく、大人と対等な関係が築ける
- 親からの自立を強く望むようになるが、自立と依存の葛藤の時期で、漠然とした不安がある

新たな旅立ち

